

第 3617 図



なでしこ科

らすべにつめくさ

Spergularia rubra J. et C. Presl

ヨーロッパ産で時に北地に産し又帰化する1-2年生の小草本である。茎は簇生し、高さ5-15cm、上部には細腺毛がある。葉は長線形で対生し、時に2対集って輪生状に見え、又葉腋から短い葉をつけた小枝をだし、長さ5-15mm巾0.5-1mm、先は短い針になる。托葉は白膜質で目立ち、3角形で長さ2-4mm。夏、枝上部の葉腋から、細い腺毛のある花梗を出し、小花をつける。萼片は5枚、長楕円形で長さ3mm内外、腺毛があり、縁は白膜質になる。花弁は5枚、萼片より短く淡紅色をおびる。雄蕊は通常10本、花柱は3本。蒴果は萼片とほぼ同長である。シオツメクサに比べて、茎・葉細く多く肉でなく、托葉は基まで離れ、雄蕊は数多く、種子は更に小さく長さ約0.5mmで翼は常がない。

第 3618 図



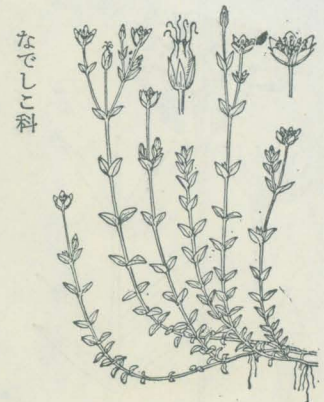
なでしこ科

なんぶわちがい

Pseudostellaria japonica Pax(=*P. ciliata* Honda)

本州北部に産し満洲に分布する多年生草本である。根はニンジン状にふくらみ、茎は高さ5-20cm、2列に毛が生えている。葉は無柄で対生し、下部の葉は細く倒披針形であるが、上部の葉は卵形で尖り、長さ1.5-4cm、巾6-22mm、毛が散生し、特に縁や下面脈上では長い毛が目立つ。春、茎頂又は上部葉腋から細い有毛な長さ1.5cm内外の花梗を出し、白花をつける。萼片は4-5枚、長さ3-4mm。花弁も4-5枚、倒卵形白色で長さ4-6mmある。雄蕊は8-10本、花柱は2本。茎の下部葉腋には閉鎖花をつける。和名南部ワチガイは岩手県の南部という地名に基いて名付けられた。

第 3619 図



なでしこ科

かとうはこべ

Arenaria katoana Makino

北海道及び本州北中部の高山帯岩石地に極めて稀に産する多年生小草本である。茎は多数簇生し高さ5-10cm、両側に微細な毛が生えている。葉は柄無く対生し、卵形乃至広披針形で鋭頭、長さ3-7mm巾1.5-3mm、基部縁辺を除いて無毛である。夏、枝先から細長く細毛のある花梗を出し、径6-7mmの白花を開く。萼片は広披針形で長さ3-4mm、殆ど無毛である。花弁は卵形でやや尖り、萼片より少し長い。雄蕊は10本、花柱は3本。蒴果は萼片より長く、先は6片に裂開する。和名は加藤泰行子爵を記念して名付けられた。

ほそばみみなぐさ

Cerastium Takedae Hara

本州中部の高山帯に産する多年生草本である。茎は簇生し高さ10-35cm、一側に毛があり、上部では短腺毛が密生する。葉は下部のものは筒形で小さく、他は広披針形又は披針形で長さ1.5-2cm巾3-6mm、殆ど無毛又は毛を散生する。夏、枝先に少数の花からなる聚繖花序をなして、比較的大形の白花を開く。苞はすべて葉質である。萼片は5枚、卵状披針形で鈍頭、長さ4-6mm、細毛があり縁は白膜質になる。花弁は5枚、萼のほぼ倍の長さがあり、上部は2裂する。雄蕊は10本、花柱は5本。蒴果は萼片より長く、先は10裂する。

第 3620 図



なでしこ科

みやまつめくさ

Minuartia Jooi Nakai(=*Alsine Jooi* Makino)

本州中部の高山帯の岩石地に稀に産する多年生の小草本である。茎は高さ1-5cm、分枝して密に簇生し、上部に軟毛がある。葉は密に対生し、針状線形で長さ5-12mm巾1-2.5mm、質はややかたく3脈があり、縁に細い毛が並んで生えている。夏、茎頂に短い花梗を出し、1個の白花を開く。萼片は長楕円形でやや鈍頭、長さ6-8mm、細毛がある。花弁は萼片より遙に長く1.5-2倍あり、長楕円形鈍頭である。雄蕊は10本、花柱は3本。蒴果は萼片より遙に長く1-1.5cm、3片に裂開し、種子は径約1mmで周縁部に長い乳頭状の突起がある。

第 3621 図



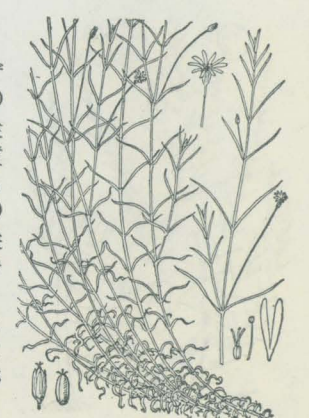
なでしこ科

いとほこべ

Stellaria filicaulis Makino

本州仙台及び関東平野の低湿地に稀に生ずる多年生草本である。茎は簇生し高さ20-70cm、4角で細く平滑、節間が長い。葉は対生し、長線形で尖り、長さ1-3.5cm巾1-3mm、質は薄く無毛である。5-6月、茎の上部葉腋から長さ2-6cmの糸状の花梗を出し、頂に径7-10mmの白花を開く。萼片は5枚、披針形で尖り、長さ3.5-4mm、縁は白膜質になり無毛である。花弁も5枚、長さ6-8mm、2深裂し、裂片は線形鈍頭である。雄蕊は10本、花弁より短い。花柱は3本。蒴果は長楕円形で萼片より長く5-6mm、6片に裂開する。和名は葉が糸状に細いハコベの意味である。

第 3622 図



なでしこ科